

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

ヤマ日記

第18話



耳をすましてごらん

まきのまさる

わあっ!!

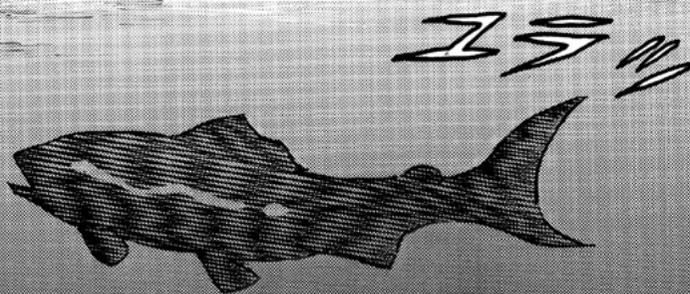




私
海王食品営業部
係長 山崎アヤメ(29・独身)



じつは青森に住む
溪一の友人から
「そこなし淵」に
巨大魚がいると聞かされ
釣りに出掛けた我々は
みごと巨大魚
「イトウ」を掛けたのだが
あまりにも大きく
糸をかんたんに切られ
逃げられてしまったの
でした



そして
もうひとつ

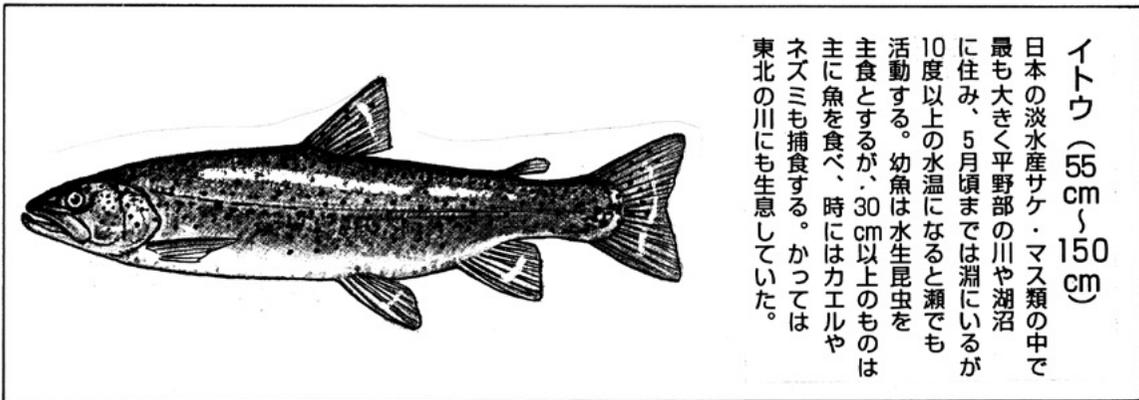


え〜
エサのドジョウを
酔っ払ってにがした〜!?



そうなんです
酔っ払った私は
バケツに入ったエサの
ドジョウをけとぼして
逃がしてしまったのでした





イトウ (55cm ~ 150cm)
 日本の淡水産サケ・マス類の中で最も大きく平野部の川や湖沼に住み、5月頃までは淵に居るが10度以上の水温になると瀬でも活動する。幼魚は水生昆虫を主食とするが、30cm以上のものは主に魚を食べ、時にはカエルやネズミも捕食する。かつては東北の川にも生息していた。



エサがないんじゃないや
 置き釣り仕掛けは
 使えないぞ……



どーする
 溪一!!

うーん



ヤマメ
 悪いと思って
 いるなら履いてる
 パンスト脱いで
 もらおうか



ごめん溪一







え〜
パンストで
アミを作るの!?



なーんだ
それなら伝染して
履けなくなった
パンストが
あるわよ

ばかね〜いきなり
脱げって言うから
びっくりするじゃ
ないの

あ〜
びっくりした

いやー
悪い悪い

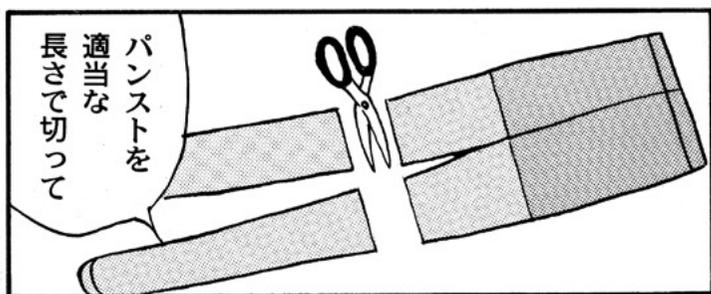


でも深一
このパンストで
どーやって
アミを作るの!?

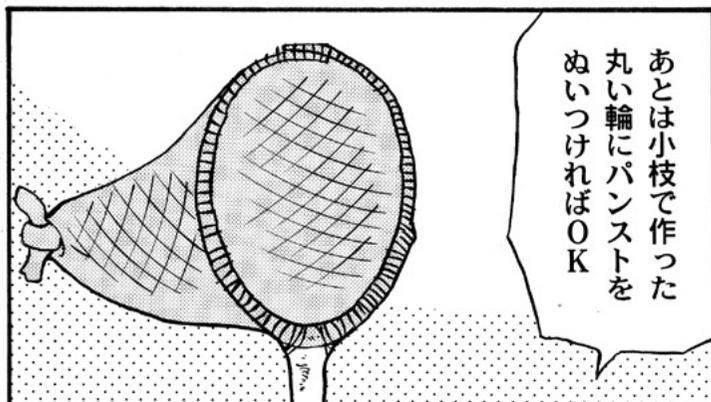
それはこの
二股にわかれた
小枝を



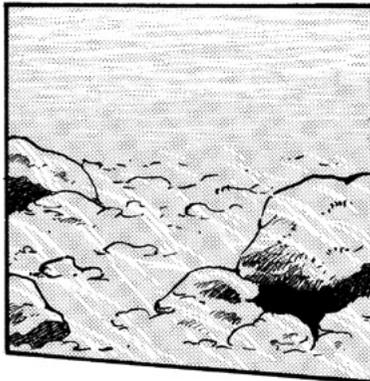
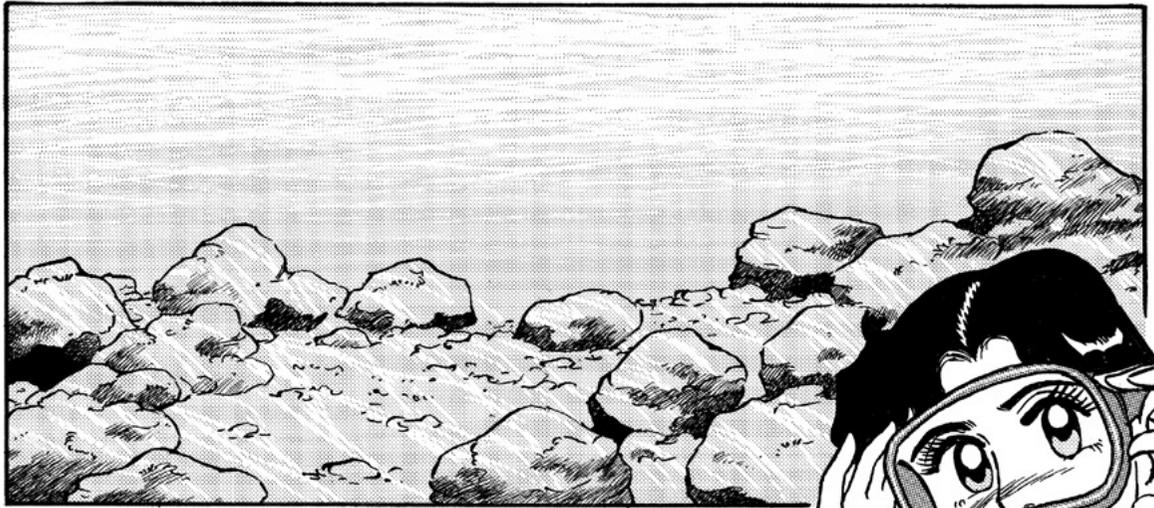
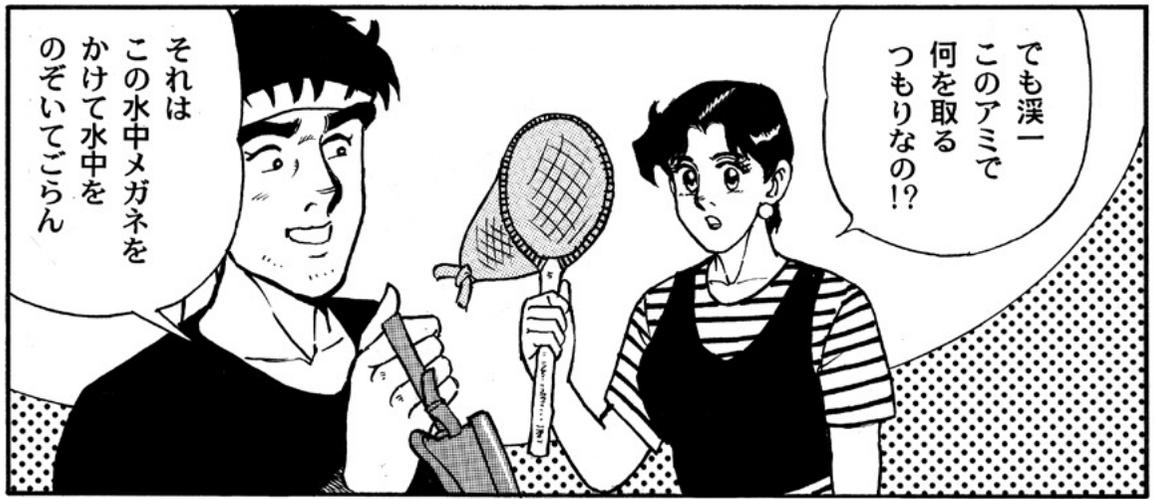
まわりのいらぬ枝は切り取って
丸い輪を作って糸でしばり

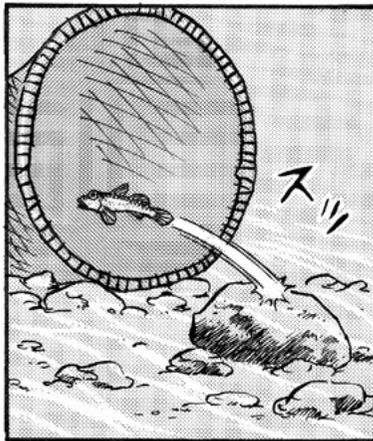
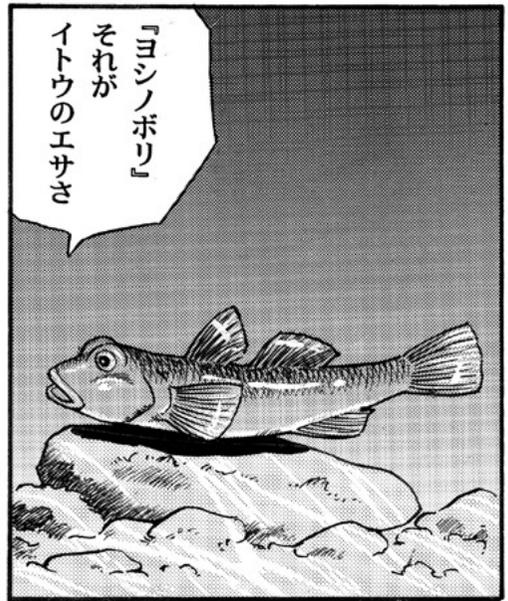


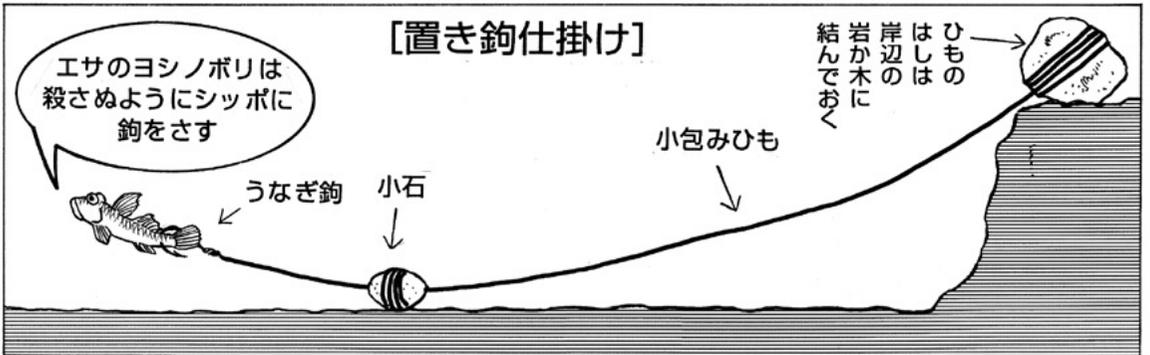
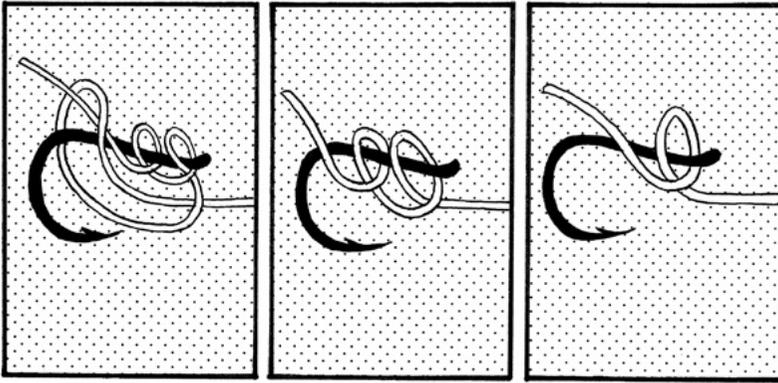
パンストを
適当な
長さで切って

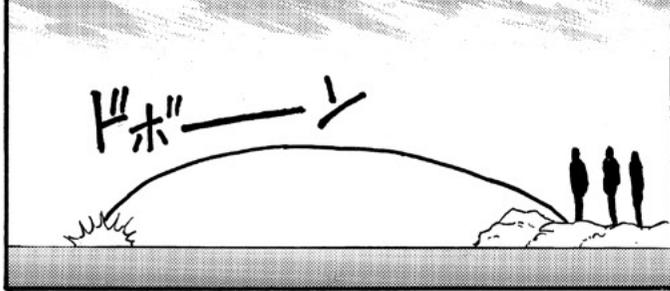


あとは小枝で作った
丸い輪にパンストを
ぬいつければOK











溪一
仕掛けは
あと一本しか
ないわよ!!

なにっ!?



全然エサに
さわっていない…



いや
ダメだ!!

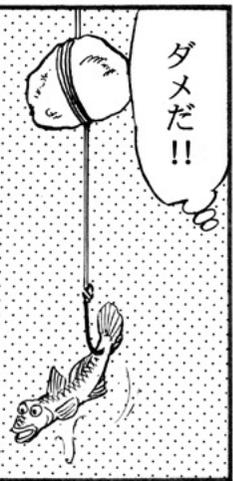
どーお溪一
なにか
かかっている!?



溪一…



これが
最後の一本か
……



ダメだ!!



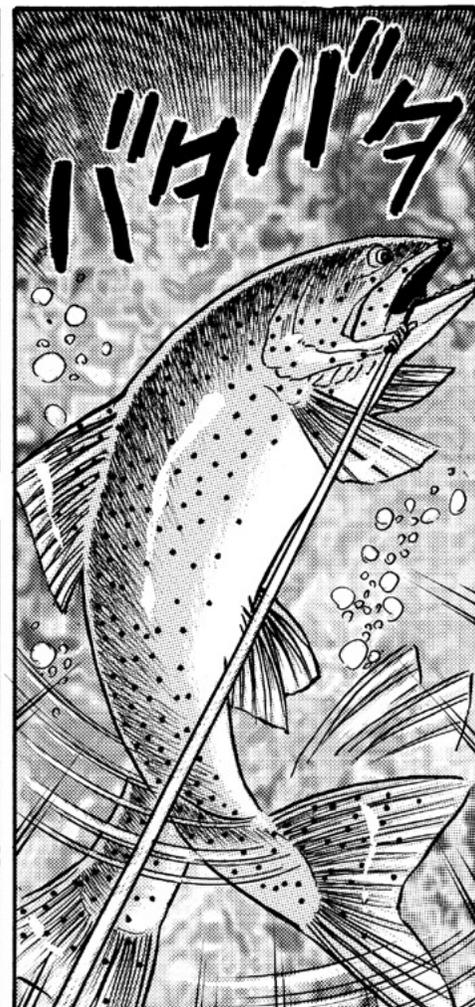
グイ
グイ



くそ——っ!!
何故だ
どーして
食わない!!

ガッ
ガッ



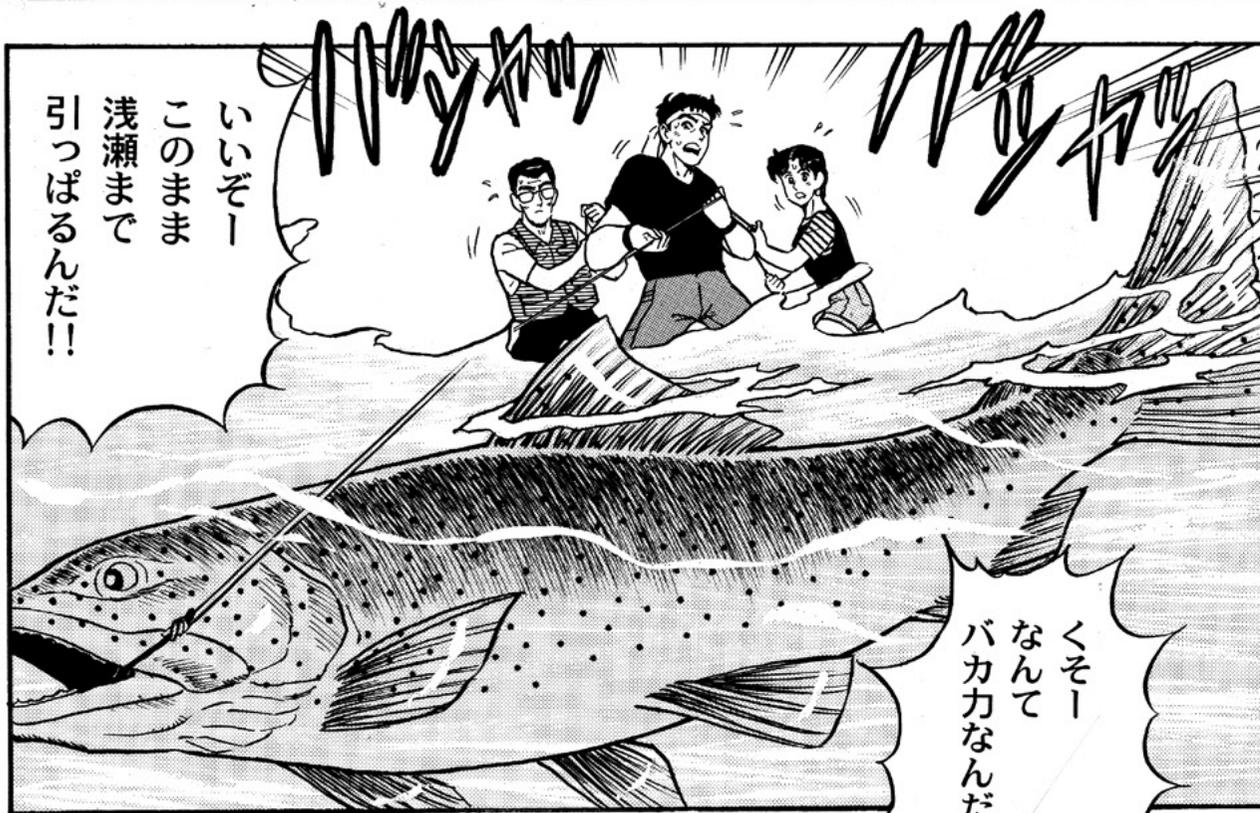




いそげー
みんなで一氣に
引っばるんだ!!



本当か
溪一!!



くそー
なんて
バカ力なんだ…

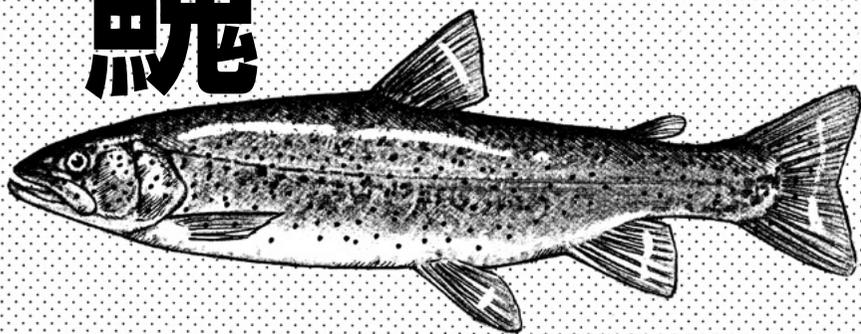


やった——!!
幻のイトウを
仕留めたぞ——!!



イトウ
182 cm GET

鮠



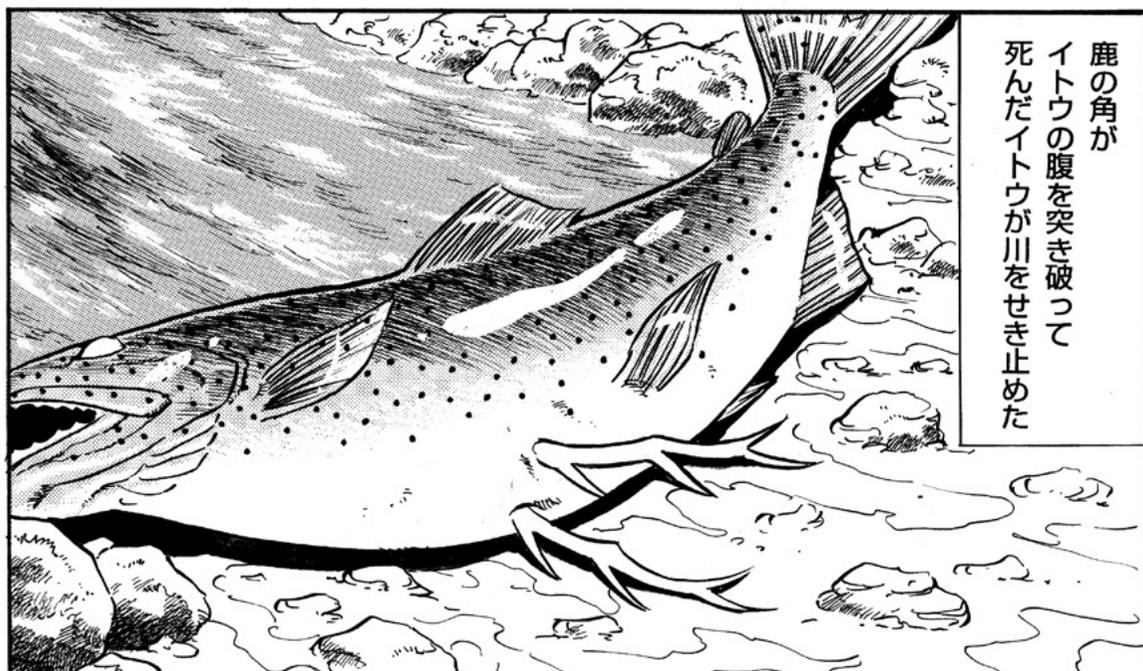
イトウは漢字で
魚辺に鬼と書く
ネズミやヘビまで襲うという
凶暴さが鬼といわれる由縁か
どうか定かではないが



イトウに引き込まれ
食われたあと

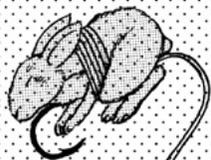


アイヌの伝説にも
川辺に水を飲みに来た鹿が



鹿の角が
イトウの腹を突き破って
死んだイトウが川をせき止めた

ウナギの子を
エサにして
イトウを釣り



そのロープを
岸の大きな柳の木に
しばっておいたら



翌朝
その柳の根っこが
すっぽり抜けていた



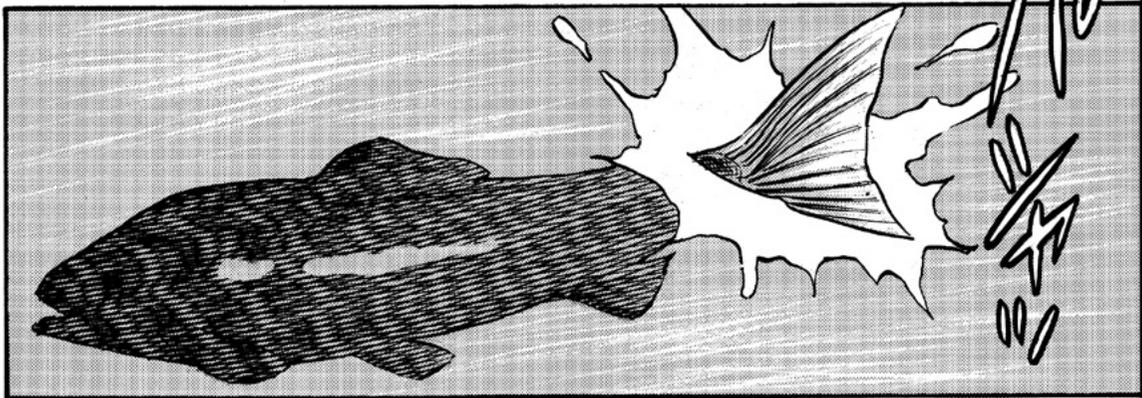
などのスケールの大きな
話が残っているけど
それだけ昔は大きなイトウ
がいたという証明
である

さあ
すみか
住処におかえり

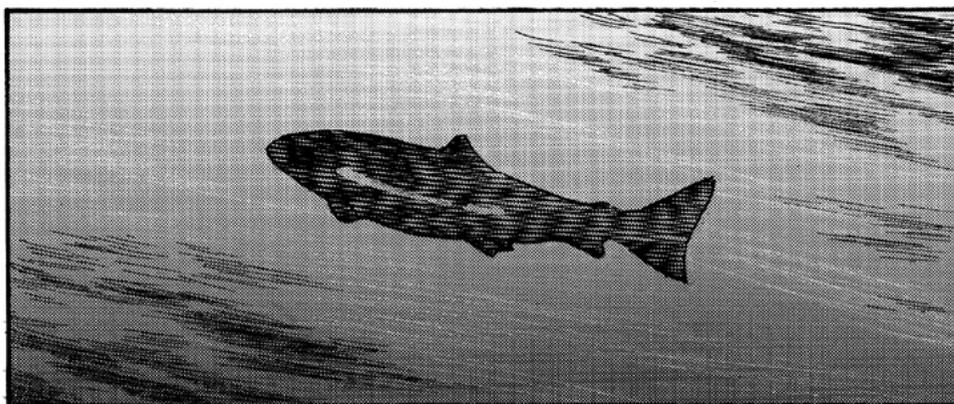


もう
誰にも
釣られるんじや
ないわよ





幻のイトウは
2〜3度大きく
尾びれを動かすと



何事もなかったかのように
「そこなし淵」の底に
しずんで行った

かつてイトウは東北の川にも生息
していた。だが、乱獲がたたり
今は北海道以外では見かけることは
なくなってしまった。一九三七年には
北海道十勝川で2.1mのイトウが
捕獲されている。イトウは産卵後も
死ぬことはなく、20年以上生きる物も
いるといわれている。

